



Micro SmaSvr Sock 仕様書 V1.0

製品名称： Micro SmaSvr Sock
製品内容： ネットワークソケット接続により、周辺機器を制御するコントローラを提供する
評価用機予定： 2012年11月初旬
リリース予定： 2012年12月予定

仕様

対応ホスト： ソケット通信による制御が可能な PC, タブレット PC, スマートフォン等

ベースコントローラ： EM1206

ケース： DS1206 もしくは上記コントローラ同等を内蔵するケース

インターフェース：

ホスト側： 10/100Base-T 有線イーサネット
周辺機器側： RS232 シリアル 9Pin オス

ネット接続： 固定 IP アドレスにてソケットサーバとして待機します。
ホスト側はソケットクライアントとして設置 IP へ接続する。

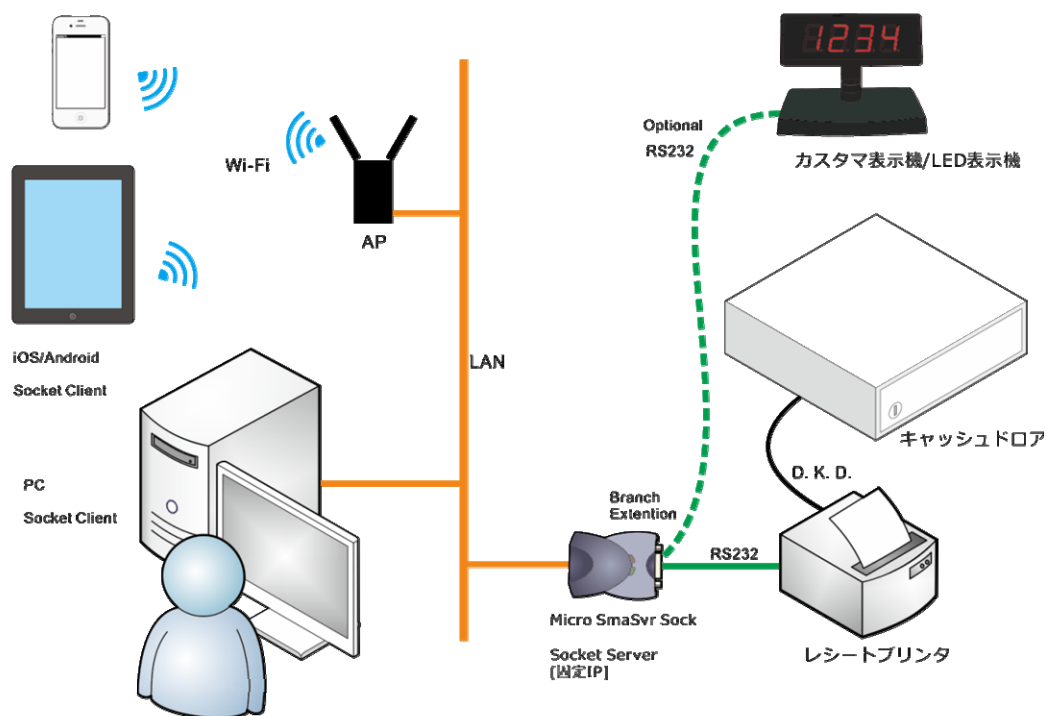
対応機器： レシートプリンタ
キャッシュドローア（レシートプリンタに DKD 接続）
カスタマディスプレイ（分岐ケーブルが必要）

動作コマンド： マクロコマンド テキストタイプのコマンドにより各機器を制御
スマサバプリントに近い機能を想定
特殊なコマンドを機器に送る場合、16進バイナリを透過で送信可能とする。

セッション： 基本的に 1 コマンド列単位でオープン・クローズ処理を行う。
（オープン中に、複数コマンド列の送信は可能）
複数ホストからの接続に対して、セッションごとに接続可能

※本書は製品化前の暫定版につき、内容等は変更される場合がございます。

Micro SmaSvr Sock接続概念図[暫定版]



Windows 版のソケット接続サンプルプログラム(VB2010)を作成予定

iOS App/Android 用サンプルはございませんので、Windows 版サンプルをご覧ください。
お客様の開発スキルによりますが、基本的なソケット通信の組み込みが可能であれば、比較的簡単に作成は可能と考えます。

注意点:

レシートプリンタの印刷は ESC/P コマンドを用いて行います。
プリント印字文字コードにつきましては、プリンタで用いる Shift-JIS コードを用います。
Unicode や UTF-8 の場合、OS 側にて Shift-JIS コードへの変換が必要となります。

ネットワークから通信を行いますが、シリアル通信が介在しますので、データ転送速度のご注意ください。